

# 全経簿記上級 過去問題集

## 出題傾向と対策

### 〈別冊〉 解答用紙

#### も く じ

第 193 回	商業簿記	2	第 193 回	工業簿記	40
	会計学	4		原価計算	42
第 195 回	商業簿記	6	第 195 回	工業簿記	44
	会計学	8		原価計算	46
第 197 回	商業簿記	10	第 197 回	工業簿記	48
	会計学	12		原価計算	50
第 199 回	商業簿記	14	第 199 回	工業簿記	52
	会計学	16		原価計算	54
第 201 回	商業簿記	18	第 201 回	工業簿記	56
	会計学	20		原価計算	58
第 203 回	商業簿記	22	第 203 回	工業簿記	60
	会計学	24		原価計算	62
第 205 回	商業簿記	26	第 205 回	工業簿記	64
	会計学	28		原価計算	66
第 207 回	商業簿記	30	第 207 回	工業簿記	68
	会計学	32		原価計算	70
第 209 回	商業簿記	34	第 209 回	工業簿記	72
	会計学	38		原価計算	74

## 第193回・商業簿記

## 問題 1

イ	千円
ロ	千円
ハ	千円

## 問題 2

取得時(X1年4月1日)

(単位：円)

借方科目	金額	貸方科目	金額

3年目決算時(X4年3月31日)

(単位：円)

借方科目	金額	貸方科目	金額

4年目決算時(X5年3月31日)

(単位：円)

借方科目	金額	貸方科目	金額

問題3

閉鎖残高

(単位：千円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金	99,570	支払手形	2,700
当座預金	[ ]	買掛金	11,700
受取手形	3,000	長期借入金	21,000
売掛金	[ ]	社債	[ ]
売買目的有価証券	[ ]	退職給付引当金	[ ]
繰越商品	[ ]	貸倒引当金	[ ]
建物	600,000	建物減価償却累計額	[ ]
備品	8,200	備品減価償却累計額	[ ]
子会社株式	[ ]	資本金	400,000
その他有価証券	[ ]	資本準備金	27,100
[ ]	[ ]	利益準備金	7,550
[ ]	[ ]	繰越利益剰余金	[ ]
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]

(注)すべての空欄に語句または数値が入るとはかぎらない。

問題 1

	正誤	理 由
1.		.....
2.		.....
3.		.....
4.		.....
5.		.....
6.		.....
7.		.....
8.		.....
9.		.....
10.		.....

## 問題2

問1	用語
(a)	
(b)	
(c)	
(d)	
(e)	

## 問2

## 問3

<hr/> <hr/> <hr/>
-------------------

193

## 問題3

## 問1

<hr/> <hr/> <hr/>
-------------------

## 問2

<hr/> <hr/> <hr/>
-------------------

第195回・商業簿記

問題 1

問 1

(単位：千円)

問題番号	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)				
(3)				

問題 2

損 益

(単位：千円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
売上原価	[ ]	売上	[ ]
給料手当	148,000	*貸倒引当金繰入	[ ]
旅費交通費	[ ]	*有価証券運用損益	[ ]
支払手数料	[ ]	*固定資産売却損益	[ ]
支払地代	[ ]		
*貸倒引当金繰入	[ ]		
減価償却費	[ ]		
ソフトウェア償却	[ ]		
*有価証券運用損益	[ ]		
*固定資産売却損益	[ ]		
減損損失	[ ]		
法人税等	8,400		
繰越利益剰余金	[ ]		
合計	[ ]	合計	[ ]

注意：\*がついている科目について、金額の発生しない側には、[ ]内に－(ダッシュ)を記入すること。

問題1  
問2

(単位：千円)

借方科目	金額	貸方科目	金額

## 問題2

閉鎖残高

(単位：千円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金	5,410	買掛金	91,800
当座預金	22,500	電子記録債務	17,280
クレジット売掛金	[ ]	仮受金	0
売掛金	93,852	仮受消費税等	0
電子記録債権	12,960	未払法人税等	[ ]
売買目的有価証券	[ ]	未払消費税等	[ ]
商用品	[ ]	貸倒引当金	[ ]
未収入金	[ ]	建物減価償却累計額	[ ]
仮払金	0	備品減価償却累計額	[ ]
仮払法人税等	0	商品評価引当金	[ ]
仮払消費税等	0	資本金	200,000
前払地代	[ ]	その他資本剰余金	20,250
建物	[ ]	利益準備金	50,000
備品	[ ]	繰越利益剰余金	[ ]
ソフトウェア	[ ]		
建設仮勘定	0		
合計	[ ]	合計	[ ]

問題 1

	正誤	理 由
1.		
2.		
3.		
4.		
5.		
6.		
7.		
8.		
9.		
10.		

問題2

問1	用語
(a)	
(b)	
(c)	
(d)	
(e)	
(f)	
(g)	
(h)	

問2

①	②
---	---

問3

①	②
---	---

問4


問題3

(1)	① 売上原価の金額	(ア) 増加	(イ) 減少	(ウ) 不変
	② 期末商品棚卸高	(ア) 増加	(イ) 減少	(ウ) 不変
(2)	① 有価証券評価損の金額	(ア) 増加	(イ) 減少	(ウ) 不変
	② その他有価証券の金額	(ア) 増加	(イ) 減少	(ウ) 不変
(3)	① 減価償却費の金額	(ア) 増加	(イ) 減少	(ウ) 不変
	② 備品の帳簿価額	(ア) 増加	(イ) 減少	(ウ) 不変
(4)	① 減価償却費の金額	(ア) 増加	(イ) 減少	(ウ) 不変
	② 本社建物の帳簿価額	(ア) 増加	(イ) 減少	(ウ) 不変



問題2

(単位：千円)

	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
(1)				
(2)				
(3)				

問題3

閉鎖残高

(単位：千円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金	[ ]	支払手形	800
当座預金	[ ]	買掛金	[ ]
受取手形	11,200	社債	[ ]
売掛金	[ ]	長期借入金	5,000
電子記録債権	[ ]	貸倒引当金	[ ]
売買目的有価証券	[ ]	建物減価償却累計額	[ ]
繰越商品	[ ]	車両運搬具減価償却累計額	[ ]
車両運搬具	1,200	資本金	400,000
建物	[ ]	資本準備金	60,000
土地	508,000	利益準備金	27,000
貸倒懸念債権	1,000	繰越利益剰余金	[ ]
満期保有目的債券	[ ]	その他有価証券評価差額金	[ ]
子会社株式	[ ]	[ ]	[ ]
その他有価証券	[ ]	[ ]	[ ]
仮払法人税等	0	[ ]	[ ]
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
合計	[ ]	合計	[ ]

## 問題 1

	正誤	理 由
1.		
2.		
3.		
4.		
5.		
6.		
7.		
8.		
9.		
10.		

問題2

問1	用語		用語
(a)		(e)	
(b)		(f)	
(c)		(g)	
(d)			

問2

問3

問4

問題3

問1

基準	支配力基準
長所	
基準	持株基準
長所	

問2

問3

第199回・商業簿記

問題 1

(単位：円)

問題番号	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)	①			
	②			
(2)				
(3)				

問題 3

(単位：円)

借方科目	損 金額	益 貸方科目	金額
仕 入	[ ]	売 上	3,210,000
給 料 手 当	107,500	受 取 配 当 金	1,600
広 告 宣 伝 費	14,500	[ ]	[ ]
雑 費	1,869	[ ]	[ ]
貸 倒 引 当 金 繰 入	[ ]	/	
減 価 償 却 費	[ ]		
商 標 権 償 却	[ ]		
社 債 利 息	[ ]		
[ ]	[ ]		
[ ]	[ ]		
[ ]	[ ]		
法 人 税 等	[ ]		
繰 越 利 益 剰 余 金	[ ]		
[ ]	[ ]		

問題2

(単位：円)

①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	

問題3

閉鎖残高

(単位：円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金	163,051	買掛金	[ ]
当座預金	[ ]	電子記録債務	21,450
売掛金	[ ]	仮受消費税等	0
電子記録債権	21,000	[ ]	[ ]
売買目的有価証券	[ ]	[ ]	[ ]
繰越商品	[ ]	[ ]	[ ]
仮払消費税等	0	社積	1,000,000
仮払法人税等	0	社債発行差金	[ ]
[ ]	[ ]	貸倒引当金	[ ]
[ ]	[ ]	建物減価償却累計額	[ ]
建物	675,000	備品減価償却累計額	[ ]
備品	160,000	資本金	2,000,000
土地	1,800,000	資本準備金	120,000
商標権	[ ]	利益準備金	34,000
その他有価証券	[ ]	繰越利益剰余金	[ ]
子会社株式	[ ]	その他有価証券評価差額金	[ ]
長期性預金	200,000		
[ ]	[ ]		[ ]

## 問題 1

	正誤	理 由
1.		
2.		
3.		
4.		
5.		
6.		
7.		
8.		
9.		
10.		

問題2

問1

(a)	
(b)	
(c)	

(d)	
(e)	
(f)	

問2


問3


問4


問題3

問1


問2


問3

(1)	
(2)	( )比率

## 問題 1

## 連結精算表

(単位：円)

科目	個別財務諸表		修正消去		連結財務諸表
	P 社	S 社	借方	貸方	
<b>貸借対照表</b>					<b>連結貸借対照表</b>
現金預金	4,000	1,000			
売掛金	700,000	200,000			
貸倒引当金	( 14,000)	( 4,000)			( )
商品	450,000	125,000			
土地	1,000,000	500,000			
S 社株式	536,000				
繰延税金資産					
その他資産	460,000	299,000			
資産合計	3,136,000	1,121,000			
買掛金	( 500,000)	( 150,000)			( )
繰延税金負債					( )
その他負債	( 336,000)	( 421,000)			( )
資本金	( 1,600,000)	( 400,000)			( )
利益剰余金	( 700,000)	( 150,000)			( )
評価差額					
非支配株主持分					( )
負債・純資産合計	( 3,136,000)	( 1,121,000)			( )
<b>損益計算書</b>					<b>連結損益計算書</b>
売上高	( 3,000,000)	( 800,000)			( )
売上原価	2,200,000	500,000			
貸倒引当金繰入	8,000	1,000			
受取配当金	( 64,000)				
その他費用	456,000	199,000			
法人税等調整額					( )
当期純利益	( 400,000)	( 100,000)			( )
非支配株主当期純利益					
親会社株主当期純利益					( )

## 問題2

## 決算整理後残高試算表

(単位：円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金	100	買掛金	154,000
当座預金	5,000	仮受消費税等	0
売掛金	[ ]	未払消費税等	[ ]
売買目的有価証券	[ ]	未払法人税等	[ ]
買建オプション	[ ]	貸倒引当金	[ ]
仮払消費税等	0	建物減価償却累計額	[ ]
仮払法人税等	0	備品減価償却累計額	[ ]
繰越商品	[ ]	社債	[ ]
貯蔵品	[ ]	退職給付引当金	[ ]
前払地代	[ ]	資産除去債務	[ ]
建物	[ ]	資本金	500,000
備品	[ ]	その他資本剰余金	80,000
保証金	500,000	利益準備金	50,000
長期貸付金	[ ]	繰越利益剰余金	60,860
仕入	[ ]	新株予約権	[ ]
給与手当	150,000	売上	[ ]
支払地代	[ ]	受取利息	500
減価償却費	[ ]	有価証券運用損益	[ ]
貸倒引当金繰入(販売費)	[ ]		
棚卸減耗損	[ ]		
商品評価損	[ ]		
退職給付費用	[ ]		
その他の費用	100,000		
社債利息	[ ]		
オプション差損	[ ]		
貸倒引当金繰入(営業外費用)	[ ]		
資産除去債務調整額	[ ]		
固定資産除去損	[ ]		
法人税等	12,800		
	[ ]		[ ]

問題 1

	正誤	理 由
1.		
2.		
3.		
4.		
5.		
6.		
7.		
8.		
9.		
10.		

問題 2

問 1	用 語		用 語
(a)		(d)	
(b)		(e)	
(c)			

問 2


問 3


問題 3

問 1

(a)	
(b)	
(c)	

問 2


問 3

(1)	
(2)	

第203回・商業簿記

問題 1

(単位：円)

問題番号	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)	①			
	②			
	③			
	④			
(3)				

問題 3

閉鎖残高

(単位：円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金	[ ]	支払手形	1,200
当座預金	62,800	買掛金	1,480
受取手形	20,300	短期借入金	4,800
売掛金	[ ]	退職給付引当金	[ ]
売買目的有価証券	[ ]	社債	[ ]
繰越商品	[ ]	貸倒引当金	[ ]
建物	[ ]	建物減価償却累計額	[ ]
備品	3,500	備品減価償却累計額	[ ]
土地	132,800	資本金	100,000
長期貸付金	[ ]	資本準備金	22,000
関連会社株式	[ ]	利益準備金	11,500
その他有価証券	[ ]	繰越利益剰余金	[ ]
社債発行差金	[ ]	その他有価証券評価差額金	[ ]
[ ]	[ ]	未払社債利息	[ ]
[ ]	[ ]	未払法人税等	[ ]
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]

問題2

(単位：円)

	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)				
(3)				

問題3

(単位：円)

		損 益	
借方科目	金額	貸方科目	金額
仕 入	[ ]	売 上	280,000
広 告 宣 伝 費	[ ]	受 取 利 息	[ ]
給 料	[ ]	受 取 配 当 金	56
消 耗 品 費	[ ]	[ ]	[ ]
支 払 利 息	[ ]	[ ]	[ ]
社 債 発 行 費	720	[ ]	[ ]
旅 費 交 通 費	[ ]	[ ]	[ ]
貸 倒 引 当 金 繰 入	[ ]	[ ]	[ ]
有 価 証 券 評 価 損	[ ]	[ ]	[ ]
投 資 有 価 証 券 評 価 損	[ ]	[ ]	[ ]
棚 卸 減 耗 損	[ ]	[ ]	[ ]
商 品 評 価 損	[ ]	[ ]	[ ]
減 価 償 却 費	[ ]	[ ]	[ ]
減 損 損 失	[ ]	[ ]	[ ]
社 債 利 息	[ ]	[ ]	[ ]
退 職 給 付 費 用	[ ]	[ ]	[ ]
法 人 税 等	[ ]	[ ]	[ ]
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]

## 問題 1

	正誤	理 由
1.		
2.		
3.		
4.		
5.		
6.		
7.		
8.		
9.		
10.		



第205回・商業簿記

問題 1

(単位：円)

問題番号	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)				
(3)				

問題 3

(単位：円)

損		益	
借方科目	金額	貸方科目	金額
売上原価	[ ]	売上	2,454,000
給料手当	221,000	受取配当金	280
退職給付費用	[ ]	受取利息	[ ]
広告宣伝費	[ ]	有価証券利息	[ ]
支払家賃	[ ]	償却債権取立益	[ ]
雑費	1,526		
貸倒引当金繰入	[ ]		
減価償却費	[ ]		
支払利息	[ ]		
投資有価証券評価損	[ ]		
法人税等	185,000		
繰越利益剰余金	[ ]		
	[ ]		[ ]

問題2

ケース1

(単位：円)

問題番号	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)				
(3)				

ケース2

(単位：円)

問題番号	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)				
(3)				

問題3

閉鎖残高

(単位：円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金	121,079	買掛金	51,000
当座預金	[ ]	電子記録債務	[ ]
売掛金	[ ]	未払消費税等	[ ]
電子記録債権	84,000	未払法人税等	[ ]
繰越商品	[ ]	[ ]	[ ]
[ ]	[ ]	未払リース債務	[ ]
[ ]	[ ]	貸倒引当金	[ ]
建物	150,000	リース債務	[ ]
備品	[ ]	退職給付引当金	[ ]
土地	380,000	建物減価償却累計額	[ ]
満期保有目的債券	[ ]	備品減価償却累計額	[ ]
その他有価証券	[ ]	資本金	[ ]
長期性預金	1,200	資本準備金	100,000
		利益準備金	32,000
		繰越利益剰余金	[ ]
		その他有価証券評価差額金	[ ]
	[ ]		[ ]

## 問題 1

	正誤	理 由
1.		
2.		
3.		
4.		
5.		
6.		
7.		
8.		
9.		
10.		

## 問題 2

## 問 1


## 問 2


## 問 3

(1)	
(2)	

## 問題 3

## 問 1


## 問 2


## 問 3

(日)
-----

## 第207回・商業簿記

## 問題 1

(単位：円)

問題番号	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)				
(3)				

## 問題 2

(単位：円)

借方科目	金額	貸方科目	金額

## 問題 3

勘定の内訳

(単位：円)

	その他有価証券	繰延税金資産	繰延税金負債	その他有価証券評価差額金	
	借方	借方	貸方	借方	貸方
A社社債					
B社社債					
C社株式					
D社株式					
計					

## 問題3

決算整理後残高試算表

(単位：円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金	1,520	買掛金	39,000
当座預金	5,770	仮受消費税等	0
売掛金	60,000	仮受金	0
割賦売掛金	[ ]	貸倒引当金	[ ]
仮払金	0	未払消費税等	[ ]
仮払法人税等	0	未払法人税等	[ ]
仮払消費税等	0	建物減価償却累計額	[ ]
繰越商品	[ ]	備品減価償却累計額	[ ]
前払地代	[ ]	繰延税金負債	[ ]
建物	150,000	利息調整勘定	[ ]
備品	54,000	商品低価引当金	[ ]
その他有価証券	[ ]	資本金	[ ]
保証金	98,000	資本準備金	[ ]
繰延税金資産	[ ]	その他資本剰余金	[ ]
自己株式	[ ]	利益準備金	20,000
仕入	[ ]	繰越利益剰余金	[ ]
給与手当	45,000	その他有価証券評価差額金	[ ]
支払地代	[ ]	新株予約権	[ ]
その他の費用	53,000	売上	400,000
貸倒引当金繰入	[ ]	割賦売上	10,000
減価償却費	[ ]	受取利息	[ ]
棚卸減耗損	[ ]	受取配当金	[ ]
商品評価損	[ ]	新株予約権戻入益	[ ]
固定資産除却損	[ ]		
有価証券評価損(特別損失)	[ ]		
法人税等	23,910		
[ ]	[ ]		[ ]

注意：[ ]内の金額がゼロである場合、0と記入すること。

## 問題 1

	正誤	理 由
1.		
2.		
3.		
4.		
5.		
6.		
7.		
8.		
9.		
10.		

問題2

問1

債務概念	「基準」の概念	債務概念の認識範囲の説明
予測給付債務概念		
累積給付債務概念		
確定給付債務概念		

問2

(1) 連結 財務諸表	
(2) 個別 財務諸表	

問題3

問1

--

問2

(1)	
(2)	

第209回・商業簿記

問題 1

閉鎖残高

(単位：円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金	9,715	支払手形	800
当座預金	[ ]	買掛金	[ ]
受取手形	[ ]	短期借入金	4,000
売掛金	[ ]	未払金	1,100
売買目的有価証券	[ ]	預り保証金	1,000
繰越商品	[ ]	社債	60,000
建物	[ ]	貸倒引当金	[ ]
備品	[ ]	建物減価償却累計額	[ ]
備品改修費	[ ]	備品減価償却累計額	[ ]
長期貸付金	5,000	仮受金	0
その他有価証券	[ ]	資産除去債務	[ ]
社債発行差金	[ ]	資本金	180,000
自己株式	[ ]	資本準備金	31,000
仮払法人税等	0	その他資本剰余金	[ ]
破産更生債権等	[ ]	利益準備金	8,780
[ ]	[ ]	繰越利益剰余金	[ ]
[ ]	[ ]	その他有価証券評価差額金	[ ]
[ ]	[ ]	未払法人税等	[ ]
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
合計	[ ]	合計	[ ]

問題 1

		損 益		(単位：円)
借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額	
仕 入	[ ]	売 上		340,000
給 料	[ ]	受 取 利 息	[ ]	
社 債 利 息	[ ]	有 価 証 券 評 価 損 益	[ ]	
広 告 宣 伝 費	[ ]	[ ]	[ ]	
支 払 利 息	[ ]	[ ]	[ ]	
その他有価証券評価損	[ ]	[ ]	[ ]	
貸 倒 引 当 金 繰 入	[ ]	[ ]	[ ]	
減 価 償 却 費	[ ]	[ ]	[ ]	
減 損 損 失	[ ]	[ ]	[ ]	
利息費用(資産除去債務)	[ ]	[ ]	[ ]	
法 人 税 等	[ ]	[ ]	[ ]	
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	
	[ ]		[ ]	

注) すべての空欄に記入するとは限らない。

問題 2

約定日基準				
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
3/30				
3/31				
4/1				
4/2				
修正受渡日基準				
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
3/30				
3/31				
4/1				
4/2				

問題3

(1) 三分法

	借方科目	金額	貸方科目	金額
7/14				
8/10				
10/3				
決算				

売上原価対立法

	借方科目	金額	貸方科目	金額
7/14				
8/10				
10/3				
決算				

(2) 三分法

借方科目	金額	貸方科目	金額

売上原価対立法

借方科目	金額	貸方科目	金額



## 問題 1

	正誤	理 由
1.		
2.		
3.		
4.		
5.		
6.		
7.		
8.		
9.		
10.		

問題2

問1	計算過程	金額		円
----	------	----	--	---

問2	計算過程	金額		円
----	------	----	--	---

問3	
----	--

問4	計算過程	金額		円
----	------	----	--	---

問5	
----	--

問題3

問1	処理方法	要 件	ケ ー ス		
	I	イ                  ロ                  ハ	1	2	3
	II	イ                  ロ                  ハ	1	2	3
	III	イ                  ロ                  ハ	1	2	3

問2	日付	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
	3/20				
	5/10				

第193回・工業簿記

問題 1

問 1

補助部門費配賦後の切削部門費予算 [ ] 円  
 内訳：変動費 [ ] 円 固定費 [ ] 円

補助部門費配賦後の組立部門費予算 [ ] 円  
 内訳：変動費 [ ] 円 固定費 [ ] 円

問 2

切削部門の予定配賦率 [ ] 円/時間  
 組立部門の予定配賦率 [ ] 円/時間

問 3

補助部門費配賦後の切削部門費予算 [ ] 円  
 内訳：変動費 [ ] 円 固定費 [ ] 円

補助部門費配賦後の組立部門費予算 [ ] 円  
 内訳：変動費 [ ] 円 固定費 [ ] 円

問 4

切削部門の予定配賦率 [ ] 円/時間  
 組立部門の予定配賦率 [ ] 円/時間

問 5

動力部門費

諸	口	2,677,200	切 削 部 門 費 [ ]
(	) [ ]		組 立 部 門 費 [ ]
原 価 差 異 [ ]			( ) [ ]
			原 価 差 異 [ ]

修繕部門費

諸	口	1,284,700	切 削 部 門 費 [ ]
(	) [ ]		組 立 部 門 費 [ ]
原 価 差 異 [ ]			( ) [ ]
			原 価 差 異 [ ]

(注)記入する必要のない欄はそのままにしておくこと。

問6

特徴：
前提：

問7

仕 掛 品	
月初仕掛品	製 品 [ ]
3,255,305	]
材 料 [ ]	仕 損 費 [ ]
賃 金 給 料 [ ]	( ) [ ]
切 削 部 門 費 [ ]	月 末 仕 掛 品 [ ]
組 立 部 門 費 [ ]	]
( ) [ ]	]

(注)記入する必要のない欄はそのままにしておくこと。

問題2

問1

完成品総合原価 原材料費 [ ] 円  
 完成品総合原価 第1工程加工費 [ ] 円  
 完成品総合原価 第2工程加工費 [ ] 円

問2

問1では、第1工程の工程完了品原価を( )として第2工程に振り替えるのではなく、二つの工程を( )の工程とみなして、最終完成品と各工程の月末仕掛品の原価を計算している。また、原価配分方法として、平均法を採用している。そのため、この方法では、第1工程の月末仕掛品原価の中に、第2工程の( )原価の一部が含まれる。このことは、加工作業の流れに沿って正確な原価を計算する考え方にもとづくと、望ましくないといえる。

## 第193回・原価計算

## 問題 1

## 問 1

①

②

## 問 2

損益分岐点売上高

千円

安全余裕率

%

## 問 3

経営レバレッジ係数

## 問 4

営業利益増加額

千円

計算過程：

## 問 5

東大塚電工の安全性は[ 改善した ・ 悪化した ・ 不変である ]。(該当するものを○で囲むこと)

その理由：

---

## 問 6

その理由：

---

---

---

## 問題2

## 問1

(単位：円)

第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度

## 問2

[ ]年度目で回収することができる。

## 問3

投下資本利益率が [ ] %なので、この投資案は[ 採用すべきである ・ 採用すべきでない ]。  
(該当する方に○をつけること)

## 問4

正味現在価値(NPV)が[ ]円なので、この投資案は[ 採用すべきである ・ 採用すべきでない ]。(該当する方に○をつけること)

## 問5

---



---



---



---

## 第195回・工業簿記

## 問題 1

問 1 原料分の異常減損費 [ ] 円

加工費分の異常減損費 [ ] 円

問 2 (借) ( ) [ ] (貸) ( ) [ ]

問 3 原料分の正常減損費 [ ] 円

加工費分の正常減損費 [ ] 円

問 4 月末仕掛品原価 [ ] 円

問 5 (借) ( ) [ ] (貸) ( ) [ ]

問 6 原料分の正常減損費 [ ] 円

加工費分の正常減損費 [ ] 円

問 7 月末仕掛品原価 [ ] 円

問 8 (借) ( ) [ ] (貸) ( ) [ ]

問題2

		賃	金
( 諸	口 )	[ ]	( ) [ ]
(	)	[ ]	( ) [ ]
(	)	[ ]	( ) [ ]
(	)	[ ]	( ) [ ]
		[ ]	[ ]
		[ ]	[ ]

問題3

問1

連結原価の配賦額 (単位：円)

連産品X	連産品Y	連産品Z

問2

連結原価の配賦額 (単位：円)

連産品X	連産品Y	連産品Z

問3

.....

.....

.....



## 問3

1年度 [            ]                      2年度 [            ]  
3年度 [            ]                      4年度 [            ]

## 問4

パターンAのもとでの正味現在価値 [                      ] 円  
パターンBのもとでの正味現在価値 [                      ] 円

## 問5


## 問題3

## 問1

① [                      ] 円                      ② [                      ] 円

## 問2

① [                      ] 円                      ② [                      ] 円

第197回・工業簿記

問題 1

問 1

正常仕損費           〔           〕円           月末仕掛品原価       〔           〕円  
 当月完成品原価       〔           〕円

問 2

借方科目	金額	貸方科目	金額

問 3

月末仕掛品原価       〔           〕円           当月完成品原価       〔           〕円

問 4

借方科目	金額	貸方科目	金額

問 5

① 〔           〕円           ② 〔           〕円

問 6 不利差異には△を付すこと

A 工程振替差異       〔           〕円           B 工程振替差異       〔           〕円

理由：
-----
-----

問 7

月末仕掛品原価       〔           〕円           当月完成品原価       〔           〕円

問8 不利差異には△を付すこと

加工費配賦差異 [ ]円

変動費予算差異 [ ]円

固定費予算差異 [ ]円

操業度差異 [ ]円

問9

月末半製品原価 [ ]円      月末C製品原価 [ ]円

問10

当月の営業利益 [ ]円

問題2

A	
B	
C	
D	
E	
F	
G	

第197回・原価計算

問題 1

問 1

製造間接費の予定配賦率 [ ] 円/時間

問 2

部品 A 1 個当たりの製造原価 [ ] 円

内訳：直接材料費 [ ] 円

内訳：直接労務費 [ ] 円

内訳：製造間接費 [ ] 円

部品 B 1 個当たりの製造原価 [ ] 円

内訳：直接材料費 [ ] 円

内訳：直接労務費 [ ] 円

内訳：製造間接費 [ ] 円

問 3

製品 X の生産・販売量 [ ] 個

製品 A 担当の直接工の余剰時間 [ ] 時間

製品 B 担当の直接工の余剰時間 [ ] 時間

問 4

月次利益 [ ] 円

注：マイナスの場合は数値の前に△を付すこと。

問 5

月次利益 [ ] 円

注：マイナスの場合は数値の前に△を付すこと。

〔問4の月次利益〕の方が [ ] 円利益が大きい。  
〔本問の月次利益〕

注：カッコ内は適切と思われる方に○をつけること。

問 6

月次利益 [ ] 円

注：マイナスの場合は数値の前に△を付すこと。

〔問4の月次利益〕の方が [ ] 円利益が大きい。  
〔本問の月次利益〕

注：カッコ内は適切と思われる方に○をつけること。

問 7

ア		イ	
ウ		エ	

## 問題2

## 問1

第6期の予測売上高 [ ] 千円

## 問2

部品1個当たりの変動費 [ ] 千円

年間固定費 [ ] 千円

## 問3

部品1個当たりの変動費 [ ] 千円

年間固定費 [ ] 千円

## 問4 (1) 高低点法

損益分岐点の販売量 [ ] 個

## (2) 最小自乗法

損益分岐点の販売量 [ ] 個

## 問5

--

## 第199回・工業簿記

## 問題 1

## 問 1

(単位：kg)

	等級製品 A	等級製品 B	等級製品 C
直接材料費			
加工費			

## 問 2

(単位：円)

	等級製品 A	等級製品 B	等級製品 C
直接材料費			
加工費			

## 問 3

等級製品 C の異常減損費 [ ] 円

## 問 4

等級製品 A 完成品総合原価 [ ] 円

月末仕掛品原価 [ ] 円

等級製品 B 完成品総合原価 [ ] 円

月末仕掛品原価 [ ] 円

等級製品 C 完成品総合原価 [ ] 円

月末仕掛品原価 [ ] 円

問題2

(1)

借 方	金 額	貸 方	金 額

(2)

借 方	金 額	貸 方	金 額

(3)

借 方	金 額	貸 方	金 額

(4)

借 方	金 額	貸 方	金 額

(5)

借 方	金 額	貸 方	金 額

問題3

原料配合差異

原料 X	円	不利・有利
原料 Y	円	不利・有利

原料歩留差異

原料 X	円	不利・有利
原料 Y	円	不利・有利

## 第199回・原価計算

## 問題 1

## 問 1

自己資本コスト [ ] %

## 問 2

年間フリーキャッシュフロー [ ] 千円

## 問 3

① [ ] 千円 ② [ ] 千円

## 問 4

年間キャッシュフローの増減額 [ ] 千円(減少額の場合には△を付すこと)

## 問 5

買収額は [ ] 千円以下にするべきである。

計算過程

問題2

問1

ア( )

問2

全社の損益分岐点売上高 [ ] 千円

A事業部 [ ] 千円 B事業部 [ ] 千円 C事業部 [ ] 千円

問3

[ ] 千円

問4

[ ] 千円

計算過程

問題3

機	会	原	価	と	は	,													

第201回・工業簿記

問題 1

問 1

製造間接費の標準配賦率〔 〕円／時間

問 2

当月完成品原価〔 〕円

月末仕掛品原価〔 〕円

問 3

借方科目	金額	貸方科目	金額

問 4

借方科目	金額	貸方科目	金額

問 5

借方科目	金額	貸方科目	金額

問 6

原価差異の総額〔 〕円

材料数量差異

材料 X の材料数量差異〔 〕円

材料 Y の材料数量差異〔 〕円

製造間接費差異

予算差異〔 〕円

能率差異〔 〕円

操業度差異〔 〕円

問 7

--

問題2

問1

①の方法

仕掛品					
前月繰越	[	]	製品	[	]
諸口	[	]	原価差異	[	]
原価差異	[	]	次月繰越	[	]

(注) 記入する必要のない欄はそのままにしておくこと。

②の方法

仕掛品					
前月繰越	[	]	製品	[	]
諸口	[	]	原価差異	[	]
原価差異	[	]	次月繰越	[	]

(注) 記入する必要のない欄はそのままにしておくこと。

問2


問題3

名称	
意味	

名称	
意味	





第203回・工業簿記

問題 1

問 1 外部副費 [                    ] 円                    内部副費 [                    ] 円

問 2 予定配賦率 [                    ] 円 / kg

問 3

カッコ内に有利差異あるいは不利差異のいずれか適切なほうを記入しなさい。

材料副費配賦差異 [                    ] 円                    (                    )  
 └─ 材料副費予算差異 [                    ] 円                    (                    )  
 └─ 材料購入量差異 [                    ] 円                    (                    )

問 4

		材	料	(単位：円)
10/ 1	前 月 繰 越	6,240,000	10/ 5 (                    ) [                    ]	[                    ]
/10	諸 口 [                    ]	(                    ) (                    ) [                    ]	(                    ) (                    ) [                    ]	[                    ]
/23	諸 口 [                    ]	(                    ) (                    ) [                    ]	(                    ) (                    ) [                    ]	[                    ]
(                    ) (                    ) [                    ]	(                    ) (                    ) [                    ]	(                    ) (                    ) [                    ]	(                    ) (                    ) [                    ]	[                    ]
(                    ) (                    ) [                    ]	(                    ) (                    ) [                    ]	(                    ) (                    ) [                    ]	(                    ) 次 月 繰 越 [                    ]	[                    ]
		<u>[                    ]</u>	<u>[                    ]</u>	<u>[                    ]</u>

問題 2

問 1

科 目	金 額	科 目	金 額

問 2

等価係数 連産品 A : 連産品 B = 1 : [                    ]

問 3

月末仕掛品原価 [                    ] 円

第 1 工程完成品原価

連産品 A [                    ] 円                    連産品 B [                    ] 円

問題3

複合費とは

---

類似点：

---

相違点：

---

## 第203回・原価計算

## 問題 1

## 問 1

売上

第1年度 [ ]円 第2年度 [ ]円

第3年度 [ ]円 第4年度 [ ]円

利益

第1年度 [ ]円 第2年度 [ ]円

第3年度 [ ]円 第4年度 [ ]円

## 問 2

第1年度期末 [ ]円 第2年度期末 [ ]円

第3年度期末 [ ]円 第4年度期末 [ ]円

## 問 3

[ ]円

## 問 4

第1年度 [ ]円 第2年度 [ ]円

第3年度 [ ]円 第4年度 [ ]円

## 問 5

第1年度期末 [ ]円 第2年度期末 [ ]円

第3年度期末 [ ]円 第4年度期末 [ ]円

## 問 6

[ ]円

## 問 7

選択すべき案(いずれかを○で囲むこと)

①旧機械を利用し続ける案

②旧機械を売却し新機械を購入する案

理由：

## 問8

選択すべき案(いずれかを○で囲むこと)

- ①旧機械を利用し続ける案
- ②旧機械を売却し新機械を購入する案

理由：

---

## 問題2

## 問1

意味：

---

## 問2

内部収益率 [                      ] %

この投資案を行うべきである ・ この投資案を行うべきでない (いずれかを○で囲むこと)

## 問3

場合：

---



---

## 問題3

- |                            |                            |
|----------------------------|----------------------------|
| 1 (                      ) | 2 (                      ) |
| 3 (                      ) | 4 (                      ) |
| 5 (                      ) |                            |

## 第205回・工業簿記

## 問題 1

## 問 1

第 1 工程 正常仕損費 [                    ] 円

## 問 2

第 1 工程 完成品原価 [                    ] 円                    月末仕掛品原価 [                    ] 円

## 問 3

第 2 工程 正常仕損費 [                    ] 円

## 問 4

第 2 工程 完成品原価 [                    ] 円                    月末仕掛品原価 [                    ] 円  
異常仕損費 [                    ] 円

## 問 5

.....  
.....

## 問題2

## 問1

損益計算書(直接原価計算方式)

(単位：円)

売上高	[                    ]
変動売上原価	[                    ]
変動製造マージン	[                    ]
変動販売費	[                    ]
貢献利益	[                    ]
固定製造間接費	[                    ]
固定販売費	[                    ]
一般管理費	[                    ]
営業利益	[                    ]

## 問2

借    方	金    額	貸    方	金    額

## 問3

借    方	金    額	貸    方	金    額

## 問4

全部原価計算方式の営業利益 [                    ] 円





第207回・工業簿記

問題 1

問 1

仕掛品勘定への振替仕訳

借方科目	金額	貸方科目	金額

製造間接費勘定への振替仕訳

借方科目	金額	貸方科目	金額

問 2

材料消費価格差異 [                    ] 円

問 3

仕掛品勘定への振替仕訳

借方科目	金額	貸方科目	金額

製造間接費勘定への振替仕訳

借方科目	金額	貸方科目	金額

問 4

賃率差異 [                    ] 円

問 5

製造間接費の実際発生額 [                    ] 円

問 6

製造間接費配賦差異 [                    ] 円

予算差異 [                    ] 円

操業度差異 [                    ] 円





## 問題2

## 問1

①		②		③	
④		⑤		⑥	

## 問2

③コスト [ ]円  
 評価コスト [ ]円  
 ④コスト [ ]円  
 外部失敗コスト [ ]円  
 品質原価合計 [ ]円

## 問3

## A案

③コスト [ ]円  
 評価コスト [ ]円  
 ④コスト [ ]円  
 外部失敗コスト [ ]円  
 品質原価合計 [ ]円

## B案

③コスト [ ]円  
 評価コスト [ ]円  
 ④コスト [ ]円  
 外部失敗コスト [ ]円  
 品質原価合計 [ ]円

( A案 ・ B案 ) \*の方が品質原価合計が[ ]円低いので有利な案である。

\*どちらかの案を○で囲むこと。

第209回・工業簿記

問題 1

問 1 不利差異の場合には△をつけること

X 補助部門費：予定配賦率 [                      ] 円／単位      配賦差異総額 [                      ] 円  
 Y 補助部門費：予定配賦率 [                      ] 円／単位      配賦差異総額 [                      ] 円

問 2

A 製造部門費：予算額 [                      ] 円      予定配賦率 [                      ] 円／時間  
 B 製造部門費：予算額 [                      ] 円      予定配賦率 [                      ] 円／時間

問 3 A 製造部門

配賦差異総額 [                      ] 円  
 予算差異 [                      ] 円  
 操業度差異 [                      ] 円

問 4 B 製造部門

借方科目	金 額	貸方科目	金 額

問 5

---



---



---

## 問題2

問1 期末材料〔                    〕円

## 問2

借方科目	金額	貸方科目	金額

## 問3

売上原価〔                    〕円

期末製品〔                    〕円

期末仕掛品〔                    〕円

## 問題3

① 原価は、経済価値の消費である。

② \_\_\_\_\_

③ \_\_\_\_\_

④ \_\_\_\_\_

## 第209回・原価計算

## 問題 1

## 問 1

製品A [                    ] 円  
 製品B [                    ] 円  
 製品C [                    ] 円

## 問 2

製品A [                    ] 円  
 製品B [                    ] 円  
 製品C [                    ] 円

## 問 3

売上高 [                    ] 円  
 安全余裕率 [                    ] %  
 経営レバレッジ係数 [                    ]

## 問 4

製品A [                    ] 円  
 製品B [                    ] 円  
 製品C [                    ] 円

## 問 5

製品A [                    ] 円  
 製品B [                    ] 円  
 製品C [                    ] 円

## 問 6

安全余裕率 [                    ] %  
 経営レバレッジ係数 [                    ]

## 問 7

①シナリオ  $a$  [                    ] %  
 ②シナリオ  $\beta$  [                    ] %

## 問 8

<hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>
---



---

*Memorandum Sheet*

---